

議員活動の目標（公約）

議員活動の自己評価

この「議員活動の目標（公約）」は、2年間の議員活動の指標とし、「議員の自己評価」の基礎資料に活用する。

評価期間:令和元年 8月～令和3年 7月

目標期間:令和元年 8月～令和3年 7月

所属委員会・役職名	在職年数	氏名	年齢
産業厚生常任委員会委員 広報公聴常任委員会委員 監査委員	2	遠藤芳昭	68

評価の分類:○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

項目	具体的な目標項目	評価		評価の結果となった具体的な理由
		取組みの評価	結果の評価	
1. 行政分野の取り組み	・地域課題に対する調査活動や意見交換会等を実施する。	△	△	■地域課題に対応する調査活動や意見交換会
	・第4次総合計画における取り組み状況を検証する。	△	△	■第4次総合計画の取り組み検証
	・地域づくりの拠点である「地区公民館」事業において、現行の「生涯学習」「社会教育」と共に、地域課題を解決することを目的とした地域づくり組織(小規模多機能自治等)を研究する。	△	△	■「地区公民館」の地域課題解決の取り組みの研究
2. 財政分野の取り組み	・行政経費の節減策の検討と提言活動を推進する。	△	▲	■行政経費の節減の検討と提言活動の推進
	・大型プロジェクト事業のあり方を研究する。	△	▲	■大型プロジェクト事業のあり方を研究する。
	・将来における財政基盤の確立のためのチェックと提言活動を推進する。	△	▲	■将来における財政基盤の確立のためのチェックと提言活動
3. 経済分野の取り組み	・町民の雇用と経済の活性化の取り組みを推進する。(町民生活向上、町経済活性化のために、これまで実施してきた大型プロジェクトの達成度等の検証を行うとともに、目標の早期達成を促す。)	△	▲	■町民の雇用と経済の活性化の取り組みの推進
	・人口減少により地元での購買力が低下し、生活圏(地区内)での買い物が出来ない状況が生じており、抜本的な生活支援や買い物対策を促す。	△	△	■買い物支援や生活支援の取り組み
4. 福祉分野の取り組み	・高齢化社会において、高齢者福祉の行政負担が限界に近いとの認識により、地域での支え合い組織(NPO等)の設立を支援するとともに、町全体に波及する取り組みを推進する。	○	○	■地域での支えあい組織(NPO等)の設立支援
5. 教育分野の取り組み	・雪国飯豊町において、冬期間の運動場の確保のため「屋内運動場」の整備のために、関係団体等とともに機運の醸成を図る活動を推進する。	○	○	■「屋内運動場」の整備の取り組み
	・少子高齢化が進行する中、町内企業の雇用対策が最優先課題であり、若い人が町内に残って(戻って)働きたくなるような取り組みとして、職場見学、仕事体験、企業研究や企業PRの機会等、町内企業理解を促す。	△	▲	■小中高生の町内企業への理解を促がすための職場見学、仕事体験、企業説明会等の促進
6. その他の取り組み	・東山工業団地と第三セクターとの連携による事業展開を促す。	▲	▲	■東山工業団地と第三セクターとの連携
	・新潟山形南部連絡道路協力会と連携し、調査区間格上げのための活動を促す。	△	▲	■新潟山形南部連絡道路整備促進の取り組み
	・学校統合による休校舎はじめ、既存の遊休施設の有効活用のための検討活動を促す。	△	△	■遊休施設の有効活用のための検討活動
	・積極的に一般質問を行うとともに、定期的に議会活動報告を行う。	○	○	■政策提案のための一般質問の積極的活用
		○	○	■定期的な議会活動報告